

平成28年7月分の調査・駆除件数に関する考察

1. 7月の定期的・計画的な調査・駆除件数は、東区108件、博多区18件、中央区2件、市外市管理地1件、計129件であった。このうち東区での調査45件、博多区での調査1件、市外市管理地での調査1件でセアカゴケグモ1,023匹が発見され、発見なしが82件であった。
2. 7月の発見・通報に伴う駆除は、セアカゴケグモが、東区で11件40匹であった。
3. 7月の駆除匹数は、セアカゴケグモ1,063匹で、前月（平成28年6月）222匹に比べ増加した。また、平成27年7月の駆除匹数は896匹で、前年7月と比較して増加した。
4. 7月の卵のうの駆除個数は、555個で、前月（平成28年6月）179個に比べ増加した。また、平成27年7月の卵のうの駆除個数は548個で、前年7月と比較して増加した。
5. 7月のセアカゴケグモ駆除のうち、公園・緑地が占める割合は、駆除数で35%（376匹/1,063匹）、件数で48%（28件/58件）であった。